



つくばみらい市 議会だより



# みらいのとびら

令和3年5月1日発行 第60号

**コロナ禍でも  
十分楽しめるスポーツ！**



**特集**

### Contents

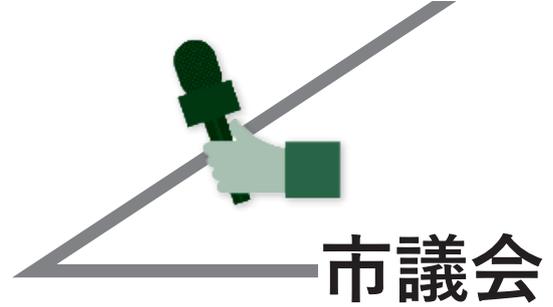
特 集…………… P 2  
一 般 質 問…………… P 9

## 小貝川サイクリングロード

➔ ① 福岡堰さくら公園



# 小貝川 サイクリングロード



今回は、小貝川サイクリングロードをご案内します。小貝川沿いに延びる全長約30kmの自転車専用道路。正式名称は「茨城県道502号取手常総自転車道線」。平成27年度に「新日本歩道紀行100選 水辺の道」にも認定され、自転車だけでなく、歩いても楽しめるコースとなっています。市内では、福岡堰から伊丹までの約23kmで、部分的に車道と併用になりますがサイクリングを楽しむことができます。

コロナ禍で、家にこもりがちですが、これから暖かい季節となりますので、たまには心も身体もリフレッシュ！サイクリングを楽しんでみませんか!!

➔ ⑤ 間宮林蔵記念館



◆ コロナ禍でのマナーもお忘れなく ◆

- ①体調が悪い時は見合わせましょう
- ②人混みを避けましょう
- ③お店やトイレに立ち寄る時にはマスクをしましょう。



➔ ⑦ 伊丹排水機場



➔ ⑥ 岡堰



# つくばみらい市の こんなことが決まりました

第1回臨時会 1月18日(1日)

第2回臨時会 2月5日(1日)

第1回定例会 2月26日～3月19日

(22日間)

## 議案審議

### ●第1回臨時会で審査した案件

市長提出案件

計1件  
1件

### ●第2回臨時会で審査した案件

市長提出案件

議員提出案件

計3件  
1件 2件

### ●第1回定例会で審査した案件

市長提出案件

議員提出案件

請願

計38件  
1件 1件 36件



## 会計別の予算額

会計名		令和3年度の 当初予算額	前年度との 比較増減率
一般会計		213億2,675万円	4.7%
特別会計	国民健康保険特別会計	44億7,176万2,000円	▲0.4%
	後期高齢者医療特別会計	6億3,005万円	6.2%
	介護保険特別会計	34億7,896万5,000円	▲1.1%
	農業集落排水事業特別会計	—	皆減
	市営分譲住宅特別会計	4,137万円	▲3.8%
水道事業会計	水道事業収益(収入)	15億8,706万1,000円	1.3%
	水道事業費用(支出)	15億611万5,000円	3.6%
	資本的収入	5億8,216万9,000円	▲24.6%
	資本的支出	9億392万1,000円	▲6.1%
下水道事業会計	下水道事業収益(収入)	18億5,418万6,000円	44.8%
	下水道事業費用(支出)	14億3,307万9,000円	29.6%
	資本的収入	2億9,786万円	35.8%
	資本的支出	8億1,623万8,000円	44.2%

※当初予算額については、水道事業会計及び下水道事業会計以外は歳入・歳出予算とも同額となります。

第1回定例会において予算特別委員会を設置し、委員会に付託された議案第30号から議案第36号までの7議案について、3月15日、16日及び17日の3日間にわたり審査を行い、全ての議案を原案どおり可決しました。

### ここに注目



令和3年度予算を審査しました  
一般会計予算は213億2675万円  
(前年比4.7%増)

発議第1号

つくばみらい市新型コロナウイルス感染症関係者を偏見等から守る条例

## Pick up 1

### 議員提案で条例を制定しました

つくばみらい市議会では、「つくばみらい市新型コロナウイルス感染症関係者を偏見等から守る条例」を制定しました。

この条例は、令和3年第2回臨時会に議員が提案し、市議会が全会一致で可決しました。

条例の内容は、次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症関係者に対する偏見等をなくすため、市、議会、事業者及び教育関係者の責務並びに市民の役割を明らかにし、市民一人一人が思いやりの気持ちを持って人と接することにより、偏見等から市民を守り、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に資することを目的としています。

議案第16号

つくばみらい市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例

## Pick up 2

### 医療福祉費に係る受給対象者の拡大及びひとり親家庭の自己負担金の返金を実施

令和3年10月診療分から、小児の外来診療分の医療福祉費に係る受給対象者の拡大及びひとり親家庭の自己負担金の返金を実施することに伴い、条例の一部を改正しました。

#### 改正点1

##### 小児の外来診療分について受給対象者拡大

【対象者】 高校3年生相当まで

(18歳に達する日以後の最初の3月31日まで)

#### 改正点2

##### ひとり親家庭の自己負担金(外来・入院)の返金

【返金方法】 自己負担金を支払い後、償還払いで

後日返金

## 令和3年第1回臨時会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
議案第1号	令和2年度つくばみらい市一般会計補正予算(第9号)	原案可決

## 令和3年第2回臨時会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
報告第1号	専決処分の報告について(第1号)	報告
議案第2号	令和2年度つくばみらい市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
発議第1号	つくばみらい市新型コロナウイルス感染症関係者を偏見等から守る条例	原案可決

## 令和3年第1回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
議案第3号	つくばみらい市条例の読点の表記を改める条例	原案可決
議案第4号	つくばみらい市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	原案可決
議案第5号	つくばみらい市空家等対策の推進に関する条例	原案可決
議案第6号	つくばみらい市部設置条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第7号	つくばみらい市農業委員会委員候補者選考委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第8号	つくばみらい市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第9号	つくばみらい市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第10号	つくばみらい市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第11号	つくばみらい市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決

議案番号	議案名	結果
議案第 12 号	つくばみらい市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 13 号	つくばみらい市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 14 号	つくばみらい市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 15 号	つくばみらい市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 16 号	つくばみらい市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 17 号	つくばみらい市奨学金貸付条例及びつくばみらい市高等学校等奨学金条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 18 号	つくばみらい市立学校体育施設の開放に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 19 号	つくばみらい市父子及び母子家庭等福祉金支給条例を廃止する条例	原案可決
議案第 20 号	つくばみらい市青少年問題協議会条例を廃止する条例	原案可決
議案第 21 号	町の区域の設定について	原案可決
議案第 22 号	市道路線の変更について	原案可決
議案第 23 号	市道路線の認定について	原案可決
議案第 24 号	令和 2 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 11 号)	原案可決
議案第 25 号	令和 2 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
議案第 26 号	令和 2 年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
議案第 27 号	令和 2 年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
議案第 28 号	令和 2 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
議案第 29 号	令和 2 年度つくばみらい市下水道事業会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
議案第 30 号	令和 3 年度つくばみらい市一般会計予算	原案可決

議案番号	議案名	結果
議案第 31 号	令和 3 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第 32 号	令和 3 年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第 33 号	令和 3 年度つくばみらい市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第 34 号	令和 3 年度つくばみらい市市営分譲住宅特別会計予算	原案可決
議案第 35 号	令和 3 年度つくばみらい市水道事業会計予算	原案可決
議案第 36 号	令和 3 年度つくばみらい市下水道事業会計予算	原案可決
議案第 37 号	令和 2 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 1 2 号)	原案可決
議案第 38 号	令和 3 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
発議第 2 号	つくばみらい市議会規則の読点の表記を改める規則	原案可決

番号	請願・陳情名	結果
請願第 3 号	難病患者福祉手当制度の拡充を求める請願	不採択

討

論

第 1 回定例会



議案第 19 号……………

つくばみらい市父子  
及び母子家庭等福祉  
金支給条例を廃止す  
る条例

【反対討論】

間宮美知子議員

議案第 30 号……………

令和 3 年度つくばみ  
らい市一般会計予算

【反対討論】

古川よし枝議員

【賛成討論】

小林芳子議員

【賛成討論】

横田透議員

【賛成討論】

岡本昌弘議員

議案第 31 号……………

令和 3 年度つくばみ  
らい市国民健康保険  
特別会計予算

【反対討論】

古川よし枝議員

【賛成討論】

横田透議員

【賛成討論】

守谷智明議員

請願第 3 号……………

難病患者福祉手当制  
度の拡充を求める請  
願

【賛成討論】

中山治議員

【反対討論】

直井高宏議員

【賛成討論】

間宮美知子議員

# 聴きたい 知りたい 市政

一般質問  
(要旨)

## 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？  
質問は、議員本人が概ね2000字を目安に要約しています。

質問議員12人

質問23項目



## 病児・病後児保育、一時預かり事業について

### ●横田透議員

本市では、第2期子ども・子育て支援事業計画が令和2年度からスタートしている。安心して子どもを産み育てるまちを目指すのであれば、働く保護者が安心して仕事に従事できる環境を提供していくことが必要である。

病後児保育及び一時預かり事業の本市における現状、それらを踏まえた病後児保育のより一層の拡充や病児保育の新たな導入について、また、一時預かり事業の今後の事業拡充・利用促進についても市の見解を伺う。



対応型」等がある。市内では「病後児対応型」を民間の保育施設2か所を取り組んでおり、今後は病後児対応型の充実に努めるとともに、病児対応型については市の課題を整理していく。

一時預かり事業は、就労や病気等に関わらず、リフレッシュを目的に利用できる事業で、市内では9か所の保育施設で取組、日によってキャンセル待ちが生じており、需要があると認識している。今後は、リフレッシュを目的に利用できることをさらに周知し、併せて本事業の拡充に努めていく。

### ●保健福祉部長

病児保育事業は、お子さんが病気の際、就労等により保護者が自宅で保育することが困難な場合に、病院や保育施設等で看護師等が一時的に保育する事業で、「病児対応型」「病後児対応型」「体調不良児



## 冷水無料自動販売機について



小林 芳子

### ●小林芳子議員

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策、熱中症対策として市内の小中学校に設置された冷水無料自動販売機は、子ども達や保護者から大変喜ばれ、全国的に本市を有名にするほどの大反響であった。また、環境問題へ取り組むきっかけとなり素晴らしい事業である。実際にはどれくらいの利用状況であったのか、是非、来年度も設置をして頂きたいと思うが、今後の方向性を伺う。

数は、合計で7万1615本、一人当たり平均16本であった。

この事業は、蛇口からの接触感染防止対策として実施した事業であるため、令和3年度以降の冷水無料自動販売機の設置については、今後の感染の拡大状況、感染リスクへの対応を踏まえるとともに、課題として全国からご意見をいただいた環境問題の観点も含め、様々な視点から検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

### ☆歩道の改善について

### ●教育部長

市では、感染防止対策や熱中症対策だけではなく、先生方の負担軽減も含め検討した結果、授業開始の8月24日から小中学校に自動販売機を設置し、ペットボトル入りミネラルウォーターの無料配布を実施した。自動販売機設置から10月30日までの期間で、配付した



## 高齢者や情報弱者への市の広報の在り方について



間宮 美知子

### ●間宮美知子議員

広報紙では、詳細をホームページに案内している記事があるため、高齢者や情報弱者の方でも、インターネットや市のホームページを見ることが出来る仕組みや環境が必要である。電話で問合せすることは、「職員は忙しいので迷惑がかかるのでは」などの相談があった。

市役所やコミュニティセンター等にパソコンを置いて、市民が自由にインターネットの閲覧及び印刷ができる専用コーナーを設置することを提案するが、市の考えを伺う。

利用し、インターネットの情報を検索することができるサービスとして、図書館本館、小絹分館及びみらい平分館の3箇所に、パソコンをそれぞれ2台設置し情報収集や調べもの学習などに活用いただいている。各施設でのパソコンの利用状況は、令和元年度が延べ人数で136人、令和2年度が2月16日現在で、延べ81人の利用があった。

市役所等へのインターネット閲覧パソコンの設置については、今後、市民のニーズや近隣自治体の状況などを踏まえ検討してまいりたい。

### ●市長公室長

広報紙の記事の中で、市ホームページの案内を行っているものは、より多くの情報を確認できるようにすることで、市民の利便性を向上させることを目的としている。

市民等が公共施設でパソコンを

(掲載以外の質問事項)

☆義務教育施設適正配置計画の再検討と少人数教育の推進について

☆老人性難聴の補聴器購入費への補助制度の創設について

## コミュニティバスの現状と今後について



今川 英明

### ●今川英明議員

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、公共交通機関の利用者数が減少しているなか、コミュニティバスが再編され5台となり、ルートも大幅に変更となった現在の利用状況について伺う。

「小絹ルート」について、沿線地区より時刻表変更に関する要望書が提出されているが、今後の取組について伺う。また、小絹小学校通学時間帯の小絹駅周辺での運行は道幅が狭く危険である。時刻表の変更により対応が可能と考えるが市の見解を伺う。

### ●都市建設部長

「つくばみらい市地域公共交通網形成計画」に基づき、令和2年4月にコミュニティバスの再編を実施した。4月から12月までの利用者は、2万2432人で前年の同

時期と比較すると3382人増加している。今後も、感染拡大防止を図りつつ、様々な利用促進策を講じながら、利用者数増加に努めたい。

時期と比較すると3382人増加している。今後も、感染拡大防止を図りつつ、様々な利用促進策を講じながら、利用者数増加に努めたい。

### ●市長

「小絹ルート」の時刻表変更については、利用者数の推移や利用状況等の分析を進め、沿線自治会等の意見を伺い、地域の皆様の生活ニーズにあった時刻表・ルートを地域公共交通会議に諮りながら、見直しを検討したい。

通学時間帯の運行については、運行事業者に指導を行っている。今後も分析を行い、見直しに向けた検討を進めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

### ☆市営住宅の現況について

## 行政サービスのデジタル化推進について



守谷 智明

### ●守谷智明議員

国では9月からのデジタル庁創設が決定され、今後行政のデジタル化が推進されていくことになる。本市における行政サービスのデジタル化に関して、行政手続のオンライン化、情報システムの共同利用、AIやRPAによる業務効率化、オープンデータの推進及び組織における人材の確保、この5つの観点から、本市におけるデジタル化の取組について、現状と方針を伺う。

また、今年度事業のRPA導入の進捗状況について伺う。

### ●市長公室長

本市のデジタル化の現状は、各課において行政手続きの原則オンライン化に向け、業務の洗い出しを行い、課題や方向性の検討を行っている。

行政手続きオンライン化は、国

や県のシステムを利用し交付申請のサービスを受けている。市独自では、上下水道の申し込みやスマートフォンアプリなどを利用したツールを導入している。

情報システムの共同利用は、単独クラウドで運用している近隣自治体と検討していきたい。

AI、RPAによる業務効率化は、行政事務の負担軽減や市民サービスの向上につながるよう、電子自治体の構築に努めたい。

オープンデータの推進は、指定緊急避難所を含め2件の情報公開をしている。

人材確保は、1月より1丁の知識のある人材を外部委託した。

RPAの導入は、導入対象業務の洗い出し調査を開始したところで、優先すべき業務等について検討してまいりたい。

## 図書館サービスの在り方について



鐘ヶ江 礼生奈

### ●鐘ヶ江礼生奈議員

コロナ禍における図書館利用について伺う。自粛生活の中でも、

図書の利用は高まっている。人と図書の接触を減らしながらも図書館を有効に利用してもらうために、ウェブシステムを活用して図書館以外の場所でも書籍等の受取や返却ができないか。また、電子書籍の導入について、小中学校では1人1台タブレットを貸与し、ネット環境整備も進んでいる。学校図書館との連携も含め、電子書籍の導入を検討しては如何か。

### ●教育部長

インターネットで予約したもののについても、図書館システムを使った貸出手続きを行う必要がある。そのため、図書館以外での貸し出しを行うには、システムの整備や

人員の配置、資料を配送する仕組み作り等が必要となることから、難しい状況となっている。

返却については、本館と2つの分館及び谷和原庁舎、保健福祉センターでの返却が可能となっております。今後も市内の他の施設での資料返却については、検討したいと考えている。

学校図書館との連携については、現在、図書館と学校で子ども図書推進に係る研修や団体貸出などによる連携を図っているが、今後は電子書籍の導入についても、学校との連携を図りながら情報収集を行い、検討していく必要があると考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆動物愛護の取組について

緊急事態宣言、外出自粛要請が延長されるコロナ禍の下、さらなる新型コロナウイルス感染拡大防止対策と市民の暮らしの支援について



古川 よし枝

### ●古川よし枝議員

緊急事態宣言後、新型コロナウイルス感染者は減少しワクチン接種が順次行われ、感染予防の強化は進んできた。しかし、感染者数は下げ止まり状態である。一般市民へのワクチン接種時期は未定の部分もある今、収束に向けて、ワクチン接種と並行して、福祉施設、

保育所、学校などの定期的な行政検査や一般市民が積極的に検査を受けられる支援をするなど、無症状の方の検査の促進を再度求める。

### ●保健福祉部長

現在、市ではワクチン接種を円滑に行うための準備を進めている。

ワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化予防に大きな効果が期待されている。PCR検査を積極的に活用する

ことについては、国や県では医療提供体制を確保しつつ、積極的疫学調査により、コロナ感染を封じ込めることを基本としている。PCR検査の体制整備も進んでいるが、検査の広範な実施による対策は取られていない。

県では保健所が中心となって行政検査として実施しており、市は、現時点で任意のPCR検査を積極的に実施することは考えていない。今後も、国・県の対策と整合性を図りながら施策を推進していくことが非常に重要であると考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆ヘルコバクター・ピロリ菌の検査除菌について

☆デマンド乗合タクシー料金の引き下げについて

☆デマンド乗合タクシー料金の引き下げについて

## 認知症高齢者対策について



岡本 昌弘

### ●岡本昌弘議員

高齢者数の増加や新型コロナウイルス感染症の影響で外出や人と会話する機会が減少していることで、今後ますます認知症高齢者の増加が予想されている。本市における65歳以上の人口及び認知症対策について伺う。

また、認知症高齢者が安心して外出や社会参加ができる地域づくりのためのサービスとして「認知症高齢者の徘徊時の搜索QRコード」の活用及び「認知症高齢者等個人賠償責任保険」制度の導入を求めるが、市の考えを伺う。

### ●保健福祉部長

令和3年2月1日現在、本市の65歳以上の人口は1万3828人、高齢化率は26・5%となっている。茨城県全体の高齢化率が30%で、

本市の高齢化率は県内44市町村で6番目の低さとなっている。

認知症対策については、主にGPS端末の貸与、認知症SOSネットワークの構築、認知症カフェの開催及び認知症サポーターの養成を行っている。

「認知症高齢者の徘徊時の搜索QRコード」の導入については、認知症高齢者の行方不明となった際、早期の搜索と保護がとても重要となることから導入も含め検討したい。また、「認知症高齢者等個人賠償責任保険」制度の導入については、認知症高齢者の状況や財政状況を踏まえ、調査研究を進めたいと考えている。



## 令和4年度に開始予定の小学校高学年への教科担任制について



中村 豊

### ●中村豊議員

令和4年度導入予定の小学校高学年への教科担任制に向けては、本市でも以前から様々な形で進めてきている。本市に定住しようと考えている保護者は、ICTを利用した教育や外国語教育等の教育分野に強い関心を持っている。

一人一台コンピューター端末の有効利用とともに教科担任制のスムーズな導入が必要と考える。令和4年度導入に向けた道筋を市教育委員会としてどのような見通しを持っているか伺う。

### ●教育長

令和4年度の教科担任制に向け、現在、伊奈東小学校、陽光台小学校、富士見ヶ丘小学校の3校で、県費採用教員を外国語専科教員として配置し、外国語や外国語活動を教

科担任制で実施している。令和3年度は、市独自の予算で2名の外国語専科教員を採用し、市内すべての小学校に配置できるように準備を進めている。

令和3年1月27日に取りまとめられた中央教育審議会の答申の中でも、令和4年を目途に小学校高学年からの教科担任制の導入を示している。また、県が教員定数を超えて教員を配置する加配措置において、令和3年度は専科教員の加配を見据えながら、本市内の学校において円滑に教科担任制を導入できるように準備を進めたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆小中学校での不登校児童生徒への対応について

## 市内インフラ整備の現状について



中山 治

### ●中山治議員

市内において、雨水の排水処理ができない箇所が多く見受けられる。市全体を考えたとき、U字溝の施工や老朽化を含め、今後の対応について伺う。

また、板橋、大和田、野堀、足高地区など、市内には、すれ違いが難しい狭い道路や老朽化し路面に割れが生じた危険な道路が多くあり、道路の拡幅整備や修繕を望む声がある。生活されている環境を整える事が最も重要と考えるが、市ではこの現状をどのように考えているのか見解を伺う。

### ●都市建設部長

道路側溝の整備については、流末先の調査や関係機関と協議を行い、排水可能な箇所から整備を実施し、排水先が無い箇所については、局所的に路面の高さを調整して、水たまりを軽減するなど対策

工事を引き続き行っていく。

道路の老朽化については、国の道路点検要領に従い、アスファルト舗装の破損状況を確認する路面性状調査や、橋梁の定期点検、日常の道路パトロールにより、道路修繕が必要な箇所を把握したうえで、通学路や交通量等安全性を考慮し修繕工事を進めている。

狭い道路の拡幅については、国の交付金を活用した「狭あい道路整備等促進事業」を進めている。路線の拡幅が難しい場合は、要望地域と調整のうえ、待避所を設けることで、出来る限り、狭い道路の改善を図っている。



(掲載以外の質問事項)

☆ひとり親の現状と高齢者の福祉について

## 多様性を認める社会の実現について



直井 高宏

### ●直井高宏議員

第2次市男女共同参画計画が策定され、女性が活躍できる社会に向けた取組が求められている。政策方針決定過程においても女性の参画が求められており、以前の一般質問で、市の審議会における女性の登用率について伺ったが、その後の状況について伺う。

また、男女共同参画社会を推進するためにどのような施策を行っているか、本市でのパートナーシップ制度の導入についての考え、ジェンダー問題に関する学校教育の取組について伺う。

### ●市長公室長

第2次市男女共同参画計画においても審議会等における女性の登用率、30%を目標として、政策方針決定の過程への女性の参画推進に取り組んでいる。令和2年4月1日時点では19・8%であった

が、令和3年1月末日現在では、

24・3%と徐々に女性の登用率は上昇している。市内中学1年生を対象とし、男女共同参画について考えてもらうきっかけの場とした「中学生出前講座」を始めとした、各種啓発事業を行っている。次に本市では、県の制度であるいばらきパートナーシップ宣誓制度を既に取り入れている。引き続き、県の制度を広く周知していく。

### ●教育部長

学校教育では、児童生徒が共に学び、体験する活動を通して、多様化する価値観や多様性を認め合う態度を育んでまいりたいと考えている。



(掲載以外の質問事項)

☆学校給食について

## 防災・減災対策について



染谷 礼子

### ●染谷礼子議員

大災害時では、応急仮設住宅の建設が必要になる。ムービングハウスはコンテナの中にお風呂やトイレなどが備わり、耐震性・断熱性・防音性の住環境にも優れており、移動するだけで仮設住宅に活用できる。早急にムービングハウス協会と災害協定を締結し大災害に備えるべきではないか。

また、平時ではムービングハウスを発熱外来やPCR施設に活用するなど、地域のコミュニティ施設や子育て支援施設として利活用してはどうか。

### ●総務部長

一般の仮設住宅では、建設から入居まで1か月以上の工期を要すが、ムービングハウスは約2週間で入居が可能となることから、短

期間にて安定した避難生活を始めることが可能となる。これにより、災害関連死や、健康被害のリスク軽減など、多くの効果が期待されている。

昨年度、日本ムービングハウス協会「防災・家バンク小美玉研修所」の視察を行った。協会との協定締結に関しては、精力的に意見交換を行い、協定の締結に向けて調整を図ってまいりたい。

ムービングハウスは、災害時ばかりではなく、子育て支援施設、発熱外来など、多くの用途に活用できるものと考えている。様々な活用が期待できることから、先進事例等の調査・検討を進めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆陣痛タクシーの事業について

## ◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくことで、傍聴席に入場できますが、現在のコロナ禍により、傍聴席の間隔をあけておりますので、席に限りがございます。

また、感染症予防対策にご協力ください。



■ 第1回臨時会	傍聴者数	0人
■ 第2回臨時会	傍聴者数	5人
■ 第1回定例会	傍聴者数	93人



## 令和3年 第2回定例会

日	月	火	水	木	金	土
5/23	24	25	26	27	28	29
30	31	6/1	2	3	4	5
		本会議 (開会)	休会	休会	本会議 (一般質問)	休会
6	7	8	9	10	11	12
休会	本会議 (一般質問)	補正予算 特別委員会	総務常任 委員会	教育民生 常任委員会		休会
13	14	15	16	17	18	19
休会	経済常任 委員会	休会	休会	本会議 (閉会)		
20	21	22	23	24	25	26

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

### ◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口目目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

### ◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

### ◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

### ◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

### ご意見ご感想をお寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市  
イメージキャラクター  
「みらいんぞう」

## ● 新型コロナウイルス感染症対策のお願い ●

本会議・委員会を傍聴される際には、感染症の拡大防止のため、次のとおりご協力をお願いします。

1. マスクを着用してください。（マスクはご自身でご用意願います。）
2. 傍聴席の出入口にある消毒液で手指を消毒してください。
3. 当日の朝に検温し、高熱のある場合や、体調不良（だるい・咳が出るなど）の場合は傍聴を自粛願います。



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111（代表） FAX：0297-20-5760  
URL：https://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp